

議会を 傍聴して

今回、県立川薩清修館高等学校から職場体験学習として、3名の高校生が役場を訪れ、研修が行われました。研修の一環として、議会見学が行われ、感想を書いてもらいましたので紹介します。



ビジネス会計科2年
谷山 翔太さん

僕たちは、高校の職場体験で役場に行きました。役場職員の方々もあまり見る機会がないという程、貴重な体験をしました。

中学校や高校の生徒総会と似ていて、意見を出し合い町の活性化について良い案を出したり、公共施設の改善や予算案などを出し合っていました。自分の議会と言え、年に1回くらいしかないものだと思うっていました。

ど、実際は4回という回数を重ねている事に驚きました。それくらい大事な事だという事を知りました。

中学校や高校の生徒総会とは違い、意見を持つ人が多く、町の為に必死になっている人なんだなと思いました。

普段は、普通に生活していて、あまり関心を抱きませんが、こういう機会をもらえて、良い経験になりました。

これからは、町の為に必死になっている人もいるんだと意識しながら、いろいろな行事等に参加していきたいと思います。



ビジネス会計科2年
市来 恵里香さん

今回私は初めて、議会を傍聴しました。議会を傍聴して思った事は、ただ一言「すごいな」と言うことです。

私は、平川小出身で、議会では平川小の体育館の事をいろいろ話し合いをしていただいたので、すごいと思いました。

副町長を決める選挙も見ることが出来ました。その選挙で決まった副町長は、頑張つてほしいなと思いました。議会は長くて、この議会は、1年に4回あるそうです。議会は長いので、大変だなと思いました。

初めて議会を傍聴して、すごく貴重な体験をさせていただき、とても良かったです。



ビジネス会計科2年
河本 美保さん

今回私は初めて、議会を傍聴しました。議会を傍聴して思った事は、ただ一言「すごい」の一言でした。

議会の中で副町長さんが決まるか決まらないかの話しが出た時は、すごく興味があつて真剣に聞いていました。

そこで気になった事がありました。それは議会中に扉の鍵を閉めたり、開けたりしていた事です。未だに理由が分かりませんが、私達はすごく貴重な体験をさせてもらったと改めて思います。めったに議会の傍聴など出ない聞いたので、一つの思い出になりました。

また、機会があれば傍聴してみたいです。貴重な体験をさせていただきありがとうございます。

全国町村議会 議長会から 感謝状



感謝状を受ける濱田等前町議会議長

前さつま町議会議長の濱田等さんが、在任中に本県町村議会議長会会長として、また全国町村議会議長会の運営等に顕著な功績があつたということで、全国町村議会議長会から感謝状の贈呈を受けました。

6月定例会の初日の6月17日の議会終了後に議場において、県町村議会議長会の徳留事務局長から感謝状の伝達がありました。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

合併して二期目の我が町も選挙区の撤廃と定数削減による新しい議会となり、議員全員が町政運営に取り組んでいるところであります。

今年は、特に我が国、我が町に将来どのような方向性をもたらすか、衆議院解散、総選挙へと突入し、政権を懸けた歴史的な年になりそうです。そういう中で、本町は激特事業などの豪雨災害復興や町内経済の活性化など課題が多くあります。

さつま町の今後の方向を町民の皆様と共に考え、夢と希望を持てる元気なまちを目指して、お互いに努力しようではありませんか。

(新改幸一委員長)

議会広報特別委員会

委員長 新改幸一
副委員長 平田昇
委員 米丸文武
委員 新改秀作
委員 岩元涼一
委員 木下敬子